



個別指導塾フォルテ

×



算数

3年生

第9節

わり算と分数

【例題1】2けたの数のわり算をしよう！

48本のえんぴつを2人で同じ数ずつ分けます。

1人分は何本になりますか？

■ 解き方

式は $48 \div 2$ ですが、

24を20と4で分けると考えやすくなります。

位ごとに分けて $48 = 40 + 8$

位ごとに計算して $40 \div 2 = 20$ $8 \div 2 = 4$

あわせて $20 + 4 = 24$

(答) 24本



【例題2】分数とわり算の関係を知ろう！

36cmのひもがあります。

このひもの $\frac{1}{3}$ の長さは何cmですか？

■ 解き方

36cmの $\frac{1}{3}$ の長さは、

$36 \div 3 = 12$ の式であらわせます。

いきなりこの計算をするのが難しいときは、

【例題1】のように、

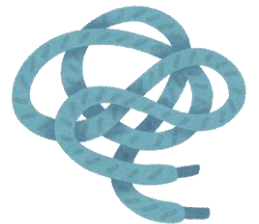
位ごとに分けて計算すると考えやすいですね。

位ごとに分けて $36 = 30 + 6$

位ごとに計算して $30 \div 3 = 10$ $6 \div 3 = 2$

あわせて $10 + 2 = 12$

(答) 12cm



15個のサッカーボールを5人で同じ数ずつ運びます。
1人あたりの運ぶサッカーボールの数は何個ですか。

【式】

【答え】



F C町田ゼルビアの太田修介選手は、あるランニングコースを4
回走り、1648m走りました。
このコース1つ分の長さは何mですか。

【式】

【答え】

【コラム】『分数』がよく分からなくてニガテ？それなら・・・

分数の考え方や計算が苦手な人を助けてくれる道具があるんだ。その名は『分数ものさし』。

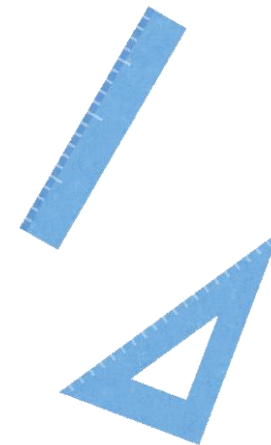
約数の多い12を利用して、1cmから12cmまでの各cmめもりに対応する分数（ $\frac{1\sim 12}{12}$ $\frac{1\sim 6}{6}$ $\frac{1\sim 4}{4}$ $\frac{1\sim 3}{3}$ $\frac{1\sim 2}{2}$ ）があるよ。

めもりにある分数どうしの足し算や引き算は、ものさしで線を引くことであっという間にわかるし、

かけ算やわり算もやりやすくなっているんだ。

そして、驚くことにこの道具を考え出したのは、なんとひとりの小学5年生だったんだ！

すごい発明は、意外とみんなのすぐそばにあるのかもね！



横はばが50mのサッカーのフィールドがあります。
同じ長さになるように横はばを5つに分けるとき、
分けられた横はば1つの長さは、50mの $\frac{1}{5}$ です。
50mの $\frac{1}{5}$ の長さは何mですか。

【式】

チョンテセ選手は後半から途中出場しました。
サッカーの1試合は90分で、
テセ選手がプレーしたのは試合全体の $\frac{1}{3}$ の時間でした。
テセ選手は何分間プレーしましたか。

【式】

【答え】



【答え】

